

事業計画書

現在の地域課題に対する本事業での実施内容	<p>現代の子どもたちの体力・運動能力は、1985年をピークに現在に至るまで急激に低下しています。また、親の生活習慣に合わせて朝食摂取や睡眠時間の低下、スクリーンタイムの増加など、子どもらしさが失われ大人と同様に子どもの生活習慣が乱れてきているといえます。</p> <p>子どもの思考力やコミュニケーション能力、そして運動能力を築き上げるのは子どもにとって一番身近な手本となる親や地域の大人の役目であり、身近な人や自然等との関わりの中で、発達段階に応じた生活や活動を十分に経験し、特に身体感覚を伴う多くの経験を積み重ねることが子どもの発達には不可欠となります。また、幼少期の経験は、大人になってからの身体活動や健康状態にもつながることから、生涯にわたって健康的なライフスタイルを構築するためにも大切な土台となります。</p> <p>そのため、このような環境を大人はどのように整えたらよいか、子どもたちとどのように接すればよいかを考え、プレイリードの大切さを認識すると同時に、親や祖父母のみならず、世代を超えた地域住民が運動あそびをとおして将来を担う子どもたちと一緒に自身の運動習慣の改善も含め実践していく必要があります。</p>
対象となる人・範囲	佐久地域住民200人の参加目標
事業の効果、達成目標 （達成目標はできる限り数値で示すこと）	<p>子供の成長に欠かせないと見直されている「運動あそび」を通じて、運動能力、考える力、思いやる気持ち、主体性など、日々変化する今の時代を生きる力を育む言葉かけや関わり方の具体的方法を学びます。また、講演会だけでなく実践的な実技講習を取り入れることにより、様々な場面において、親や地域の大人がより意識的に環境づくりを行うことへの効果が期待できます。</p> <p>また、こうした環境づくりを意識し実践することは大人自身の運動量の増加、健康意識の改善にも効果が期待できるといえます。</p> <p>事業終了後アンケートを行い検証します。「プレイリードの大切さを認識し、今後の子どもたちに対する接し方やより良い環境の整え方のご参考になりましたか」の問いに対して「とても参考になった」「参考になった」の回答率が80%以上とします。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> 記載ポイント </div> 事業の	<p>●実施概要 ○4月講演会 [日時] 2024年4月13日（土） 講演会14:00～16:30（受付開始：13:30～） [場所] 佐久市コスモホール 小ホール・会議室 [講演内容] ●運動あそびの実践[小ホール] （講師）株式会社ルネサンス 幼少年体育指導士 篠田裕子 氏 子どもを健やかに育むプロであるプレイリーダーとしてご活躍されている篠田裕子氏に実際に体を動かしながら、実践を交えた講演をしていただきます。「運動あそび」の実践を交えた実技を行うことで、地域・家庭における子どもとの関わりに実用的な学びと、子どもと一緒に体を動かすことで親や大人自身の運動習慣改善のきっかけに繋がります。</p> <p>●講演会[会議室1・2・3] （講師）国立大学法人 山梨大学 学長 中村和彦氏 長年に渡り子どものあそびの重要性に関する調査・研究を行っている発育発達学の専門家である中村和彦氏にご講演いただきます。子どもたちの健やかな育みを支援する「運動あそび」を通じて、その考え方や親子の関わり方、話しかけ方など大人のあるべき姿を学びます。</p>
詳細 （活動内容・方法・スケジュール等をできるだけ詳しく、別添	●実施概要 ○4月講演会 [日時] 2024年4月13日（土） 講演会14:00～16:30（受付開始：13:30～） [場所] 佐久市コスモホール 小ホール・会議室 [講演内容] ●運動あそびの実践[小ホール] （講師）株式会社ルネサンス 幼少年体育指導士 篠田裕子 氏 子どもを健やかに育むプロであるプレイリーダーとしてご活躍されている篠田裕子氏に実際に体を動かしながら、実践を交えた講演をしていただきます。「運動あそび」の実践を交えた実技を行うことで、地域・家庭における子どもとの関わりに実用的な学びと、子どもと一緒に体を動かすことで親や大人自身の運動習慣改善のきっかけに繋がります。 <p>●講演会[会議室1・2・3] （講師）国立大学法人 山梨大学 学長 中村和彦氏 長年に渡り子どものあそびの重要性に関する調査・研究を行っている発育発達学の専門家である中村和彦氏にご講演いただきます。子どもたちの健やかな育みを支援する「運動あそび」を通じて、その考え方や親子の関わり方、話しかけ方など大人のあるべき姿を学びます。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> 記載ポイント </div> 事業の <ul style="list-style-type: none"> ・独自性 ・発展性 ・実現可能性 ・団体の自立 	●実施概要 ○4月講演会 [日時] 2024年4月13日（土） 講演会14:00～16:30（受付開始：13:30～） [場所] 佐久市コスモホール 小ホール・会議室 [講演内容] ●運動あそびの実践[小ホール] （講師）株式会社ルネサンス 幼少年体育指導士 篠田裕子 氏 子どもを健やかに育むプロであるプレイリーダーとしてご活躍されている篠田裕子氏に実際に体を動かしながら、実践を交えた講演をしていただきます。「運動あそび」の実践を交えた実技を行うことで、地域・家庭における子どもとの関わりに実用的な学びと、子どもと一緒に体を動かすことで親や大人自身の運動習慣改善のきっかけに繋がります。 <p>●講演会[会議室1・2・3] （講師）国立大学法人 山梨大学 学長 中村和彦氏 長年に渡り子どものあそびの重要性に関する調査・研究を行っている発育発達学の専門家である中村和彦氏にご講演いただきます。子どもたちの健やかな育みを支援する「運動あそび」を通じて、その考え方や親子の関わり方、話しかけ方など大人のあるべき姿を学びます。</p>

<p>「団体の設立促進</p>	<p>○10月事業 [日時] 2024年10月26日(土) 10:00~13:00 [場所] 佐久市民交流広場 [事業内容] 親子で参加出来る「運動あそびプログラム」の実施</p> <p><発展性> 日々変化する今の時代を生きる力を育む言葉かけや関わり方の具体的方法を学び、実践を通してさらに深い学びに繋げることによって、子どもたちの健やかな育みのため意識的に環境を整えることの一助となります。 また、子どもの頃に運動あそびを通じて体を沢山動かすことは、身体面の成長だけではなく、大人になってからの身体活動や良い健康状態を維持することにもつながります。 さらに、スポーツ庁において幼児期からの運動習慣形成プロジェクト事業等が実施され始め、今後さらにこのような事業が広く展開されていくと考えます。</p>
<p>重点テーマに該当する理由</p>	<p>親や祖父母、先生や地域スポーツのコーチなど、幼少年期から小学生の子どもに関わる世代を超えた佐久地域住民をターゲットとした事業であり、子どもたちの環境を整えることは親や大人自身も一緒に運動習慣を身につけることに繋がります。また、幼少期の経験は、大人になってからの身体活動や健康状態への持ち越し効果にも繋がることから重点テーマの「生活改善のために日常的な運動を促す取組」に該当すると考えます。</p>
<p>翌年度以降の取組</p>	<p>今回の事業を行うことで、ご講演いただく講師先生、連携するパートナーとして参加していただく企業とのつながりを活かし、近年、子供の成長に欠かせないと見直されている「運動あそび」を通じて、佐久地域のみならず、様々な地域の団体、企業、行政と協力して活動を継続して行えることを目指します。</p>